

平成 16 年 3 月 1 日

お客様各位

イフジ産業株式会社  
経営企画室  
室長 仁田坂 功

### 鳥インフルエンザについての当社の考え方

最近全国各地で鳥インフルエンザが発生しておりますが、この件に関する当社の考え方をお知らせします。

鳥インフルエンザについては当初山口県において発生し、その後鎮静化したかに思われましたが、2月中旬に大分県で、また、下旬には京都府で発生し全国的に拡大しそうな様相を呈してまいりました。当社は農水省や各地方自治体へ問い合わせを行い当社の操業に支障が出ることないように努めております。

現在当社では、移動制限自粛地域となった時から当該地域からの入荷は即日禁止しております。今後とも当社の事業部が所在する地域で鳥インフルエンザが発生する可能性はありますが、移動制限区域にある仕入先からの仕入は即日ストップいたします。

このような措置に伴い、発生地域に近い当社の事業部の原料が不足することが予測されますが、当社は、北は青森から南は鹿児島まで全国の仕入先とお取引をいただいておりますので安定的に原料を調達する体制が出来ております。

また、製品の供給については、万一行政指導等により当社の何れかの工場が操業の制限を受けた場合でも、全国の4工場がそれぞれカバーしていく体制を整えております。従って、どのような事態が起きても安定供給を図ることが出来ると考えております。

鶏卵や鶏肉を食することで鳥インフルエンザが人に感染した例はないといわれておりますが、当社の製品の品質につきましては、当社は割卵時に消毒薬に卵殻を浸漬殺菌し、60前後で液卵の加熱殺菌を行っております。更にお客様へは必ず70以上で加熱してご使用いただくようお願いしております。世界保健機関(WHO)によりますとウィルスは70で適切に加熱すれば死滅するとされています。従いまして当社の製品を原因とした感染は起こり得ないと考えておりますので、安心してご使用いただきますようお願い申し上げます。